平成２７年度第１回島根労働局公共調達監視委員会（議事概要）

開催日及び場所	平成２７年７月１５日（水）　松江地方合同庁舎２階　共用第３会議室		
委員	委員長	弁護士	高野　陽太郎
	委員長代理	税理士	杠　　良智
	抽出委員	公認会計士	三田　陽二朗
審議対象期間	平成27年1月1日～平成27年3月31日の間に行われた工事の競争入札案件　０件 平成27年1月1日～平成27年3月31日の間に行われた物品・役務等の競争入札案件　３件 平成27年1月1日～平成27年3月31日の間に行われた工事の随意契約案件　０件 平成27年1月1日～平成27年3月31日の間に行われた物品・役務等の随意契約案件　０件		
抽出案件	競争入札によるもの３件、随意契約によるもの０件の合計３件		
審議案件	３件		
委員からの意見・質問に対する回答等	意見・質問・結果	回答	
	下記のとおり	下記のとおり	

意見・質問・結果	回　　答
【審議案件１：整理番号１】（物品・役務・一般競争入札） 松江公共職業安定所ボイスコールシステムの購入及び機器の設置作業一式	
入札参加者３社の参加資格の等級は何か。	各業者の参加資格について説明。 今回の入札参加は全てＣ等級である。
予定価格の積算方法について説明いただきたい。	資料により説明。 インターネットの市場価格などを参考に積算している。
予定価格積算書の参考価格「Ａ」と「Ｂ」に乖離があるが、同様の仕様によるものでよいか。	乖離はあるが同等品の市場価格を調べたものであり、これらを平準化して予定価格としている。
システムセットアップの３５万円の根拠は。	鳥取局の導入事例を参考に積算したものである。
審議結果：適正	
【審議案件２：整理番号２】（物品・役務・一般競争入札） 非常用備品の購入契約	
労働局の備品整備計画はどのようなものか。 購入した物は職員用か市民用か。	厚生労働省からの指示に従い、水、非常食など順次整備を進めているものである。 非常時に勤務する際の職員用である。
今回初めて購入するのか。	初めての購入ではない。予算の状況を見ながら計画的に進めているところである。 賞味期限により順次買い換えていくことになる。
今年の落札業者が昨年も落札をしたのか。	昨年度は違う業者である。入札による価格競争により落札者を決定している。
落札業者の価格がネット価格よりかなり安いがこれはなぜか。	まとまった数量での購入であることから、安価になっている。
ネットの市場価格については１点での価格だが、まとまった数量の市場価格を求めることはできないか。	市場価格は１点での価格だが、数量がまとまった場合はそれぞれの企業努力もあり安価になっている。あくまで一般的な価格として見ていくしかないと考える。
審議結果：適正	
【審議案件３　：整理番号３】 主要備品等購入契約	
予定価格については、値引き率を定価に掛けているのか。	主要備品の購入契約は例年行っており、全体的な傾向がつかめることから過去の実績を基に値引きを考慮している。
購入時期が３月であるが、年度末の一括購入ではないか。	各所属の要望を取りまとめ、それぞれの必要性を検討したうえで計画に調達を行っている。
電動自転車があるが、電動である必要性はどうか。	公用車の数も限られており、庁外活動はある程度自転車を活用するにしている。その中で職員の負担軽減も考慮しているところである。
予定価格の積算方法は例年と同じか。	例年と同じであり、カタログ価格や積算資料等を使用している。
審議結果：適正	
【審議案件　：整理番号　】	
審議結果：	